Through Net

するーねっと®

Curtain&Cover

防　虫

防　炎

防炎・帯電防止

耐寒・防炎

多目的・多機能

KANBO PRAS

する～ねっと®

用途 カーテン・カバー類・袋物・小物雑貨類・その他

KANBO PRAS

防 炎

防炎

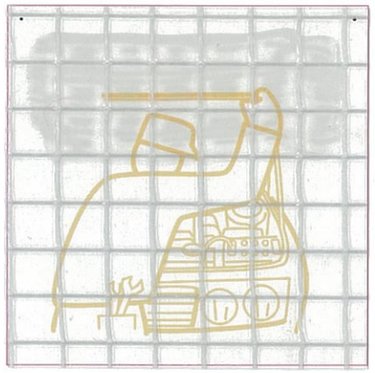
LK1500

205cm×50m乱
(0.25㎜)

防炎製品認定番号
F-18059

防 炎

防炎



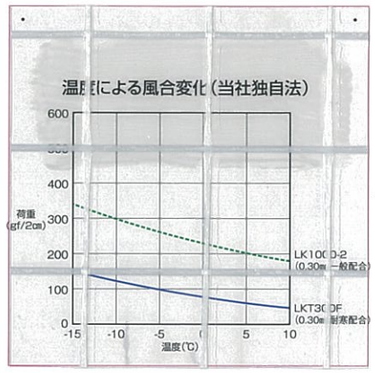
LK8600FJ

205cm×25m乱
(0.61㎜)

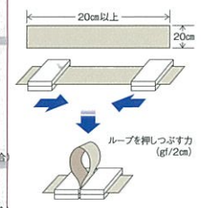
防炎製品認定番号
F-18128

防炎・耐寒

耐寒 防炎



風合変化の測定方法



LKT300F

205cm×50m乱
(0.30㎜)

防炎製品認定番号
F-18126

耐寒試験衝撃法−20℃
異常無し
(当社測定による)
(JIS K 6772 7.9)

防 虫・防 炎

防虫 防炎

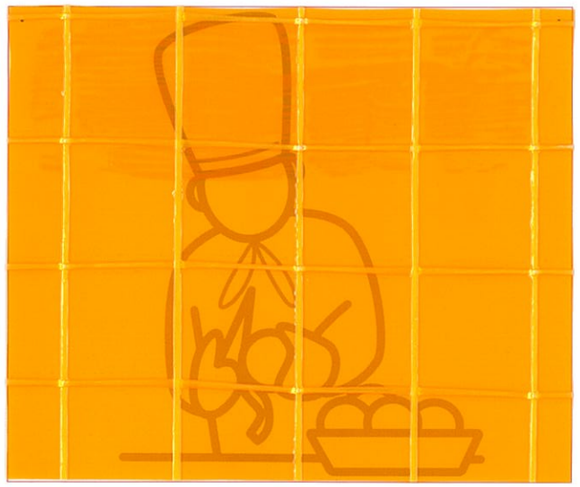
フィルムの色波長が
虫を寄せつけません。
透光性の高いフィルムを使用して
いるので光をさえぎりません。

品番変更
(旧品番LK6025)

LK1500

205cm×50m乱
(0.25㎜)

防炎製品認定番号
F-21275



多目的・多機能

LK6800

205cm×30m乱
(0.80㎜)

シートシャッター専用

防炎製品認定番号
F-25248

透 明

防炎

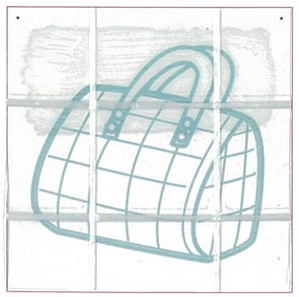
オレンジ

防炎 防虫

LK1000

205cm×50m乱
(0.15㎜)

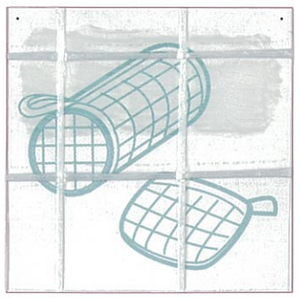
非防炎



LK1000-2

205cm×50m乱
(0.30㎜)

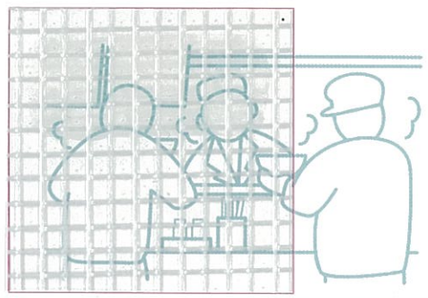
非防炎



LK7500

185cm×50m乱
(0.42㎜)

非防炎



静電気の発生を防止し、ホコリの付着を防ぎます。

防炎・帯電防止

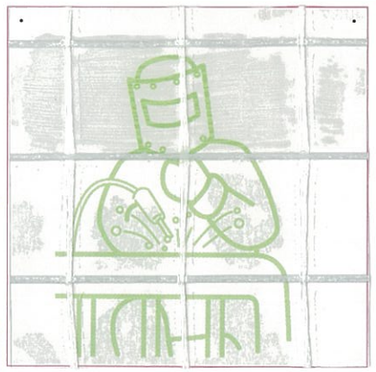
帯電防止 防炎

規格幅変更

3000

表面抵抗値$10^{11}\Omega$
205cm×50m乱
(0.30㎜)

防炎製品認定番号
F-18127



3750

表面抵抗値$10^{11}\Omega$
185cm×50m乱
(0.42㎜)

防炎製品認定番号
F-18065

標準規格物性表

品番	機能	色相	巾×長さ (cm) (m乱)	厚み (mm)	質量 (g/)	引張強さ(経×緯) (N/3cm)	伸度(経×緯) (%)	引裂強さ(経×緯) (N)	目合 (mm)
LK1500	防炎	透　明	205×50	0.25	345	190.0×190.0	20×27	75.0×75.0	18×18
LK1500	防炎 防虫	オレンジ	205×50	0.25	345	190.0×190.0	20×27	75.0×75.0	18×18
LK8600FJ	防炎	透　明	205×25	0.61	670	225.5×225.5	17×18	88.3×88.3	7×7
LKT300F	防炎 耐寒	透　明	205×50	0.30	400	176.4×176.4	18×18	39.2×39.2	18×18
3000	防炎 帯電防止	透　明	205×50	0.30	390	176.4×176.4	18×18	39.2×39.2	18×18
3750	防炎 帯電防止	透　明	185×50	0.42	400	460.6×460.6	19×22	186.2×186.2	3.5×3.5
LK6800	防炎	透　明	205×30	0.80	770	604.0×764.0	20×27	124.0×191.7	3×5
	防炎 防虫	オレンジ	205×30	0.80	770	604.0×764.0	20×27	124.0×191.7	3×5
LK1000	非防炎	透　明	205×50	0.15	200	176.0×176.0	18×18	39.0×39.0	18×18
LK1000-2	非防炎	透　明	205×50	0.30	385	176.0×176.0	18×18	39.0×39.0	18×18
LK7500	非防炎	透　明	185×50	0.42	400	460.6×460.6	19×22	186.2×186.2	3.5×3.5

上記物性は初期強度による測定値であり保証値ではありません。

⚠ 取扱い上のご注意

① 事前にカタログをよく読んでご使用ください。

② 原反と包装のサイドラベルに、品番とロット番号を記載しています。使用前にロット番号を必ず記録して、保管ください。
（ロット番号の記録がない場合、商品に問題があっても品質証明を行うことが困難になります。）
品質には万全を期しておりますが、万が一不都合が生じましたら直ちに弊社へ品番及びロット番号をご連絡ください。

③ 保管場所は高温多湿を避け冷暗所とし、重ね積みなど原反が変形するような保管方法は避けてください。
長期保管した原反は、事前に物性の低下や不具合がないか確認の上ご使用ください。

④ 印刷や高周波ウェルダー・熱風式溶着機・熱コテ式溶着機などの熱接合に先立って、加工適性や加工条件をご確認ください。

⑤ 熱加工する場合に、臭気が発生します。作業場を十分に換気してください。

⑥ 特に高周波ウェルダーでの加工では、接着部分に通電性物質が付着していると、希にスパークを起こす場合がありますので、
付着物除去などご注意ください。

⑦ 素材によっては当該品との長期間接触により変質するものがあります。

⑧ 長期の水との接触及び浸漬では、透明感が損なわれて白濁する場合があります。（乾くと元に戻ります。）

シートを廃棄処分される際は下記の方法で処理してください。

① 廃棄物処理法・都道府県条例に従って処理してください。

② 認可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

カンボウプラス株式会社

本　社
〒541-0054　大阪市中央区南本町1-8-14
堺筋本町ビル
TEL(06)6261-2292　FAX(06)6261-7283

東京支店
〒103-0006　東京都中央区日本橋富沢町12-20
日本橋T&Dビル6F
TEL(03)3661-5311　FAX(03)3661-5540

ホームページ　http://www.kanbo.co.jp/

お問い合わせは…

2015年4月F9版